



秀麗の丘

学校だより NO. 5

令和2年5月19日

発行人 八木沼孝夫

教育目標 21世紀を担う豊かな心と知性を身につけた実践力のある生徒の育成

知性：自ら学び考える生徒 **友愛**：心豊かな生徒 **健康**：健康で実践力のある生徒

学校が再開されました

5月18日（月）朝、全校生徒が元気に登校してきました。約2ヶ月半臨時休校が続いていた学校に以前の活気が戻ってきました。放送部による朝の放送を久しぶりに聞きながら、生徒たちは教室や廊下で友人との会話も弾んでいました。

その後、私が学校再開に向けたメッセージを全校放送で伝えました。私の話を聞きながら生徒たちのやる気も一段と高まり、どのクラスでもその後の授業に熱心に取り組む様子が見られました。

とりあえず、5月22日（金）までは午前中授業で12時30分の下校となりますので、よろしくお願いします。



校長の放送を真剣に聞く3年生



授業の良さを実感している2年生



1年生の英語はALTと一緒に

学校再開時の校長講話

みなさん おはようございます。

今日から、待ちに待っていた学校が再開されました。今の皆さんの気持ちはどうですか？

今朝、元気に「おはようございます！」とあいさつをしながら、笑顔で登校していた皆さんの顔を見ることができて、校長先生は本当にうれしく思っています。皆さんの笑顔や笑い声が聞こえるところが、やっぱり学校だなと改めて実感させられました。

今回、新型コロナウイルスの感染がようやく落ち着きはじめたことから、先日、政府の「緊急事態宣言」が解除され、福島県でも休業要請が解除されました。それにともない、4月8日（水）から続いていた臨時休校がおわり、学校が再開されることになりました。みなさんは、先の3月4日からの休校を合わせると、約2か月半、ほとんどの学校生活を送れず、外出も自粛していて、不安な日々をすごしていたのではないかと思います。本当につらかったのではないのでしょうか。

でも、今回の休校で皆さんは多くのことを考え、学ぶことができたと思います。当たり前のように毎日登校していた学校が、皆さんにとってはとても大切な場所だったということ。何気ない会話をしていた友達が本当に愛おしくて、早く友達に会いたいと思っていたということ。勉強が嫌だと思っていたのが、授業を早く受けたいと思った人も多かったのではないかと思います。今回の臨時休校で考えたことや学んだこと、当たり前前の生活がいかに大切だったかということをお忘れしないで、これからの一日一日を大切に送ってほしいと思います。

さらには、毎日、感染のリスクがありながらも、休まずに頑張っているお医者さんや看護師さんなどの医療関係者や、トラックや宅配の運転手さんなどの物流関係者、コンビニやスーパーマーケットの店員さんなど多くの人たちにも感謝の気持ちを持ってほしいと思います。私たちの生活はこのように多くの人に支えられて成り立っていることも忘れてはなりません。

そうした中、今回、生徒会の皆さんが、そういった気持ちをメッセージとして、校舎や体育館に掲げてくれましたが、新聞社や市民の皆さんの反響も大きく、そのことに対しても感謝します。ありがとうございます。

さて、今日から再び学校が始まります。皆さんがいない間、先生方をはじめ用務員さん・調理員さんなど学校で働くすべての人たちは、早く学校が再開されないかと首を長くして待っていました。その間、校舎内外の消毒や清掃を行ったり、遅れた授業をとり戻すためにはどうすればいいのかと準備したりしながら、皆さんと同じようにストレスを感じながら過ごしていました。ですから、先生方も今日を迎えることができうれしく思っていますし、そういった意味でも先生方も今日からまた元気に皆さんと一緒にがんばっていきたいと思っていますので、ともにがんばっていきましょう。

ところで、皆さんもすでに知っていると思いますが、新型コロナウイルス感染の影響で、中体連の県大会以上の大会や吹奏楽コンクールなどが中止になってしまいました。皆さんは、この大会を目指して、これまでの部活動がんばってきたのではないかと思います。特に、3年生のことを考えると最後の大会がなくなってしまい、校長先生は胸が締め付けられる思いです。しかし、すべてが終わったわけではありません。今後支部大会や代わりになる大会を開催できるかどうか検討していますし、6月1日からは部活動が再開されて、3年生も含めて活動していきますが、3年生は、一中のそれぞれの部活動のこれまでの伝統や技術を、1・2年生の後輩にしっかりと教える役割もあるのではないかと思いますのでよろしくお祈りします。詳しくは、後日、部活動顧問の先生からお話がありますのでしっかり話を聞いてください。

最後に、学校が再開されたからと言って、皆さん、決して油断してはいけません。新型コロナウイルスの感染が収束＝終わったわけではありません。最近の感染者数や自粛要請解除の雰囲気から、もう大丈夫だという気の緩みが一番心配です。まだ「緊急事態宣言」が解除されていない都道府県もあります。さらには第2波、第3波の流行が、今後やってくるともいわれています。

そこで、皆さんには、毎朝の検温と健康チェック、マスク着用、手や指の消毒、こまめな手洗い・うがい、咳エチケット、教室の換気、ソーシャル・ディスタンス＝1・2メートルの間隔を保つなど、感染防止対策をしっかりと行ってください。学校でも、給食は前をむいて食べるとか「3密」にならない教育活動を工夫するなどの対策を講じていきますが、いつも言うように、皆さんはもう中学生ですから、「自分の健康や命は自分で守る」ようにしてください。

それでは、今日から学校が始まり、授業を受けることができる喜び、友達や先生と会える喜び、会話ができる喜びを実感しながら、皆さんの学校生活がより充実したものになることを願って、校長先生の話とします。各担任の先生方よろしくお祈りします。

次のような感染防止対策を行っています

学校再開にあたって、次のような新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底を図ってまいりますので、御理解と御協力をお願いします

- 毎朝の検温と健康チェックをお願いします。
- 発熱があったり風邪の症状があったりした場合は登校しないでください。（出席停止扱いです）
- マスクを必ず着用してください。（布マスクが2種類配付されています）
- 登校したら昇降口で手指のアルコール消毒をします。
- 検温してこなかった生徒と検温表を忘れた生徒は、保健室で検温して教室に入ります。
- こまめな手洗い・うがいをするよう指導します。手洗い場の石けんは泡せっけんに替えました。
- 移動教室から戻ったときも手指のアルコール消毒をします。
- 教室では、廊下側の天窓と入り口のドア、校庭側の窓を開けて、教室の換気をしています。
- 机も極力離して座っています。
- 給食は当面向いて食べるようにします。
- 定期的にドアノブやスイッチ、水道の蛇口等を消毒します。
- 3つの密（密閉、密集、密接）にならないように教育活動を工夫します。
- 部活動は当面2時間以内で行い、土日は行いません。部活動ガイドラインに従って活動します。
- 感染症予防の授業を行ってまいります。
- 新型コロナウイルスに限らず、偏見や差別、いじめがないよう様々な機会を捉えて指導しています。



登校時の手指の消毒



水道には手洗いの仕方の掲示物も



教室の入口と天窓を開放



窓を開け机も離しています